

2018年度（平成30年度）事業報告 （平成30年4月～平成31年3月）

1. はじめに

2018年は日中平和友好条約締結40周年あたり、首脳相互訪問が実現し、大変喜ばしい1年であった。

5月に李克強総理が来日し、首脳会談が行われ、日中平和友好条約締結40周年記念・李克強総理歓迎レセプションが開催された。

10月には安倍晋三首相が中国を公式訪問し、習近平国家主席らと会談を行い、中日平和友好条約締結40周年記念レセプションが開催された。日中両国関係が確実に改善されつつある中、2019年には習近平国家主席が来日される。また、2019年を「日中青少年交流推進年」として、今後5年間3万人の交流を行うことに合意した。

2. 第16回日中友好交流会議

（公社）日中友好協会が中国側と共催した第16回日中友好交流会議が11月18・19日、岡山県岡山市で開催された。「日中民間交流の新しい時代を切り開こう」をテーマに、両国の約300人が分散会を通じて意見交換を行い、新しい日中を創り出す決意をうたった大会宣言を採択した。

会議は日中平和友好条約締結40周年を記念し、協会と中国人民対外友好協会、中日友好協会が共催。岡山県日中友好協会（景山貢明会長）が主管した。

日本側は丹羽宇一郎会長はじめ約180人が各地から集まり参加し、中国側は李小林・中国人民対外友好協会会長をはじめ約120人が来日した。

19日午前の全体会議は上島保則常務理事の司会で進められ、冒頭に主催者を代表して丹羽会長があいさつ。丹羽会長は「今日の交流会議が日中の新時代をつくるスタートになるよう、心構えを確認し、友好のためにさらに努力しよう」と呼びかけた。一方、李会長は「今年の条約締結40周年をスタートとして民間友好をさらに進化させ、行動をもって新たな時代を生き抜きたい。新しい時代の新しい発展を模索しなければならない」と強調した。このほか、程永華・駐日中国大使の祝辞を汪婉参事官（大使夫人）が代読し、大森雅夫・岡山市長や地元岡山出身の逢沢一郎衆議院議員が来賓あいさつを述べた。

その後は、協会の宇都宮徳一郎副会長と中国人民対外友好協会の李希奎秘書長がそれぞれ基調報告を述べ、午後は4つの分散会を通じて意見交換を行った。

閉会式では、岡崎温理事長と李副秘書長の日中双方の代表が会議を総括した後、岡山県日中の時實達枝副理事長が「先輩たちの崇高な精神を受け継ぎ、ここ岡山から新たな日中友好の門出をします」とうたった「岡山宣言」を読み上げると、大きな賛同の拍手で宣言は採択された。

なお、前18日夜には、伊原木隆太・岡山県知事、阿部俊子・外務副大臣、江田五月・元参議院議長、李天然・駐大阪中国大使級総領事らの出席のもと盛大な歓迎会が開かれ、参加者は友好を深めた。

3. （公社）日中友好協会代表団

丹羽宇一郎会長を団長とする（公社）日中友好協会代表団は、4月25日から28日迄北京を訪問した。北京到着後、唐家璇中日友好協会会長は代表団を歓迎し、宴会を催された。

代表団は王岐山国家副主席と会見し、新時代の日中関係の在り方について意見を交わした。会見には、唐家璇中日友好協会会長、李小林中国人民対外友好協会会長、孔鉉佑外交部副部長らが同席した。また、賀軍科中華全国青年連合会主席、井頓泉宋慶齡基金会副主席らと会見。北京外国語大学での座談会「中日友好の継承と発揚」、社会科学院日本研究所専門家によるシンポジウムに出席、横井駐中国大使の昼食会及び中関村東昇科学技術パークの見学をした。

4. 「日本と中国」訪中団

大藪二郎常務理事を団長とする「日本と中国」訪中団は、8月6日から9日迄北京を訪問した。798 芸術エリア及びキャデラックアリーナの取材。林家彬元中国社会科学院の「中国社会問題について」のレクチャーと劉徳有元中国文化次官へのインタビューを行った。人民中国雑誌社、中国国際放送局及び中国人民大学を訪問見学した。

5. 在日華僑華人との交流

(1) 日中友好ボーリング大会

日中平和友好条約 40 周年を記念し、日中友好ボーリング大会を7月28日開催した。大会には、ボーリング愛好家（日中双方）130名余りが参加。4人一組のチームがトーナメント勝ち抜き戦で行われた。中国大使館からも3チームが参加。大会後、レセプションが催された。

6. 協会の組織運営

(1) 今年度は、定時総会1回、臨時総会1回、定例理事会3回、臨時理事会1回及び業務執行理事会4回を開催した。

第9回定時総会（6月14日開催）は2017年度事業報告と収支決算報告を承認した。

第10回臨時総会（1月22日開催）は定款の一部改正を承認した。

第32回定例理事会（1月22日開催）は2019年事業計画と収支予算を承認した。

(2) 2018年12月末現在、群馬県が入会し、42の都道府県日中友好協会（以下県協会と略す）が入会している。休会は徳島県1県、未入会は広島県、宮崎県の2県。未組織は島根県、長崎県の2県である。

(3) 青年委員会等及び女性委員会等のある県協会は次のとおり。

青年委員会等：北海道、宮城県、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、東京都、
神奈川県、長野県、福井県、京都府、大阪府、和歌山県、岡山県

(14 県協会 (増 3))

なお、12月8日全国青年委員会総会を開催した。2018年度の活動の報告と2022年の日中国交正常化 50 周年に向けた日中若者共同宣言について引き続き活動を行うことを決めた。

女性委員会等：北海道、宮城県、秋田県、山形県、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、
東京都、神奈川県、山梨県、長野県、京都府、大阪府、兵庫県、
和歌山県、岡山県、熊本県、大分県 (19 県協会 (増 1))

なお、6月3日、第21回全国女性委員会総会を開催した。全国から60名が出席し、活動計画や会則の改正などを承認した。さらに、任期満了に伴う役員改選が行われた。

総会后、「日中女性の集い」を開催し、俳優の中野良子さんの「明日につながる女性交流」をテーマに講演をした。

7. 青少年交流

(1) 日中友好大学生訪中団

- ① 2018年日中友好大学生訪中団第1陣（団長・上島保則常務理事）
期間 6月1日～6月7日、訪問都市 北京、敦煌、西安、上海
人数 108名（大学生100名、団役員事務局8名）
受入 中日友好協会
※北京（国際関係学院）及び西安（西安外国語大学）にて中国の大学生と交流。
- ② 2018年日中友好大学生訪中団第2陣・友好協会分団（団長：西堀正司専務理事）
期間 8月27日～9月2日、訪問都市 北京、杭州、上海
人数 109名（大学生100名、団役員事務局9名）
受入 北京市人民対外友好協会
※北京で千人交流（日本の大学生500名と中国の大学生500名）及び杭州（浙江大学）にて中国の大学生と交流。
- ③ 2019年日中友好大学生訪中団第1陣（団長：永田哲二常務理事）
期間 3月21日～3月27日、訪問都市 北京、深圳、広州
人数 106名（大学生98名、団役員事務局8名）
受入 中日友好協会
※北京（国際関係学院）及び広州（広東外語外貿）にて中国の大学生と交流。
- ④ 日中友好大学生訪中団同窓会
9月15日、2014年から派遣をしてきた日中友好大学生訪中団参加した有志が実行委員会を立ち上げ、同窓会を開催した。
同窓会には、168名が参加した。第一部は丹羽宇一郎会長の講演、第二部は懇親会。

8. 文化、教育、学術などの諸分野の交流とミッションの派遣・受入等

(1) 訪中団等の派遣

4月25日～28日	
* (公社) 日中友好協会代表団（団長・丹羽宇一郎会長）	15名
6月1日～7日	
* 2018年日中友好大学生訪中団第1陣（団長・上島保則常務理事）	108名
8月6日～9日	
* 「日本と中国」訪中団（団長・大藪 二朗常務理事）	6名
8月27日～9月2日	
* 2018年日中友好大学生訪中団第2陣（団長：西堀正司専務理事）	109名
11月22日～25日	
* 全国青年委員会訪中団	3名
3月13日～17日	
* 第36回全日本中国語スピーチコンテスト全国大会優勝者訪中	3名

3月21日～27日

*2019年日中友好大学生訪中団第1陣（団長：永田哲二常務理事） 106名

(2) 訪日団等の受入

8月5日～9日

*朱丹中日友好協会副秘書長一行、(日中友好交流会議事前打合わせ) 3名

11月18日～21日

*中日友好協会代表団（団長・李小林中国人民対外友好協会会長）、
(第16回日中友好交流会議参加) 8名

11月18日～21日

*第16回日中友好交流会議参加訪日団30団 106名

2月19日～23日

*李小林中国人民対外友好協会会長一行 5名

2月25日～3月1日

*中日友好協会事務局代表団 3名

(3) 中国関係機関との交流

4月 1日 *王家瑞中国宋慶齡基金会主席一行との懇親会

4月11日 *フフホト市代表団（雲健東人代常務委員会主任）来訪

4月11日 *加多宝・崑崙山の日本市場進出メディア発表会と授権調印式

4月18日 *日中韓三カ国国際フォーラム2018

4月24日 *中華全国新聞工作者協会訪日中国記者団一行来訪

5月10日 *日中平和友好条約締結40周年記念・

李克強中華人民共和国国務院総理歓迎レセプション

5月21日 *宋敬武中国人民対外友好協会副会長一行来日（～25日）

5月29日 *青海省人民政府訪日団（楊逢春副省長）来訪

6月15日 *趙平四川省人民対外友好協会会長一行来訪

6月20日 *人民中国創刊65周年記念祝賀会

6月27日 *李春林中国共産党敦煌市委員会副書記一行来訪

7月18日 *2018年北京市青少年キャラバン訪日団歓迎会

7月23日 *「日中植林・植樹国際連帯事業」清華大学学生訪日団第1陣歓迎会

9月11日 *貴州省遵義市訪日団一行来訪

10月25日 *中日平和友好条約締結40周年記念レセプション（於・北京）

2月19日 *李小林中国人民対外友好協会会長一行歓迎夕食会

2月26日 *秋田県国際交流員 所曉航氏

（吉林省人民対外友好協会亜洲部職員）来訪

2月27日 *国際婦人デー記念パーティー

2月28日 *岡崎温理事長、中日友好協会事務局代表団と懇談

3月27日 *陳平山東省荷沢市長一行来訪

(4) 在日中国機関との交流

- 4月11日 *日本方正総商会設立披露宴)
- 4月23日 *丹羽宇一郎会長、程永華大使と夕食懇談
- 9月8日 *チャイナフェスティバル2018 (~9日))
- 9月20日 *新潟総領事館主催 中華人民共和国成立69周年祝賀レセプション
- 9月27日 *中華人民共和国成立69周年及び
中日平和友好条約締結40周年祝賀レセプション
- 10月11日 *錦秋交流の夕べ(宇都宮、岡崎)
- 12月3日 *中国改革開放40周年記念シンポジウム及びレセプション
- 12月5日 *岡崎温理事長、汪婉参事官と懇談
- 12月22日 *2018日本華僑華人社団連合団拜会
- 12月26日 *程永華大使と丹羽宇一郎会長、岡崎温理事長懇談
- 1月12日 *第13回名古屋中国春節祭開会式・祝賀会
- 1月27日 *日中友好会館・後楽寮2019年春節招待会
- 1月28日 *2019年中国大使館・日中友好団体新年会
- 2月22日 *岡崎温理事長、汪婉参事官と懇談

(5) その他

- 6月19日 *中国景德鎮新鋭磁器作品展開幕式
- 6月20日 *景德鎮明清窯復刻展開幕式
- 7月10日 *江西省新余市版画展開幕式
- 7月31日 *アニメ・マンガから見る戯曲の記憶 中国美術学院の挑戦開幕式
- 8月28日 *「禅画一方雲の世界」開幕式
- 9月11日 *日中友好漫画展開幕式
- 9月25日 *中秋節in東京2018開幕式・懇親会
- 9月26日 *景德鎮高温顔色釉と青白磁展開幕公演
- 10月6日 *中秋明月祭大阪2018開幕式・交流会
- 11月6日 *心・印ー江西省書画展開幕式
- 11月20日 *揚子江の歌 丁観加・鄧惠伯二人展開幕式
- 11月27日 *女子十二樂坊日本公演
- 12月11日 *中国・日本印象 馮学敏写真展内覧会
- 12月22日 *中国留学経験者写真展・特別講演会
- 1月8日 *新年の思い出 天津春節民俗展開幕式
- 1月29日 *中国チベットタンカ芸術展開幕講演・公演会)
- 2月19日 *日中国交正常化45周年・日中平和友好条約締結40周年
交流促進実行委員会第2回実行委員会
- 3月6日 *千代田国際語学院卒業式典

9. 中国語普及事業

- (1) 第36回全日本中国語スピーチコンテスト全国大会

(公社)日中友好協会主催の「第36回全日本中国語スピーチコンテスト全国大会」が1月13日、東京・文京区の日中友好会館で開催した。地方大会を勝ち抜いた22人が出場し、高校生・一般・大学生の3部門に分かれ「中国語の力」を競い合った。最も優秀な人に贈られる日中友好協会会長賞には熊本県の大学生・瀬野智博さんが選ばれた。

大会は、スピーチと質疑で審査され、高校生部門では、国際交流の合宿研修で知り合った中国人の女子学生との交流を通じて、「実際に交流することでしか気づけないものがある」ことに気がついた経験を語った岩手県の林咲良さん(県立不来方高校2年)が、大学生部門では、自動運転の実用化がもたらす人間社会への影響について語った熊本県代表の瀬野智博さん(熊本学園大学4年)がそれぞれ第1位に輝いた。また、一般部門は、東京都の会社員で、かつて協会派遣の日中友好大学生訪中団に参加した経験をもつ天野日向子さんが第1位となった。天野さんは、学生時代に上海へ留学した経験を振り返り、国家間の文化の違いを認め合い、理解していく努力の必要性を訴えた。

各部門第1位の3人には副賞として中国研修旅行が中日友好協会から贈られ、協賛の全日空から航空券が提供された。

大会は、外務省、文部科学省、中国教育省、NHKなどが後援。当日は汪婉・駐日中国大使館参事官ら来賓をはじめ、出場者の家族や友人など約150人が観覧し、朗読部門入賞による発表会も行われた。

10. 留学生派遣事業

(1) 2018年度公費留学

中国教育部及び中国大使館教育部の協力のもとに、中国政府奨学金を受給する公費留学生を選考し、20名を中国各地の大学に派遣した。留学期間は1年間。

4月11日 中国大使館教育部に公費留学申請書提出。

8月1日 中国大使館教育部より入学許可書を受領。

8月11日 中国留学研修会を開催。

8月17日 中国大使館教育部は「2018年度中国政府奨学金日本人留学生壮行会」を開催。

8月下旬から9月上旬 受入大学にて留学開始。

(2) 2019年度公費留学派遣

1月15日～2月7日 出願受付(応募者数33名)

一次選考(書類審査)

3月16日 二次選考(面接試験)、20名を内定。

11. 丹羽宇一郎奨学金

(1) 2018年度は、3名の在日中国人留学生に奨学金の支給を行った。

(2) 2019年度に奨学金の支給を希望する在日中国人留学生の募集と選考を行った。

11月29日～12月6日 応募受付(応募者数147名)

一次選考(書類審査)

3月9日 二次選考(面接試験)、3名を内定

1 2. 日中友好 7 団体等との提携事業

(1) 日中友好 7 団体提携

- 4月16日 *王毅国務委員兼外交部長一行と日中友好7団体との懇談夕食会
- 8月10日 *外務省と日中友好7団体の懇談会
- 1月28日 *2019年中国大使館・日中友好団体新年会
- 2月 8日 *外務省アジア大洋州局中国・モンゴル第一課と日中友好7団体との懇談会

(2) 後援・協力は公演・展覧会等 70 件

1 3. 組織の充実・発展に関する事業等

(1) ホームページ・インターネットの積極的な活用

ホームページを開設している県協会は 25 県協会（前年比増減なし）メールアドレスを持っている県協会は 33 県協会（前年比 2 増）であった。一定の事柄については、メールでの連絡を行っている。

(2) 出版と会合等の開催

- ① 会報「日本と中国」は毎月 1 日付け、12 回発行。9 月と 1 月は増ページ。
- ② 「友好手帳」2019 年版を 9 月に発行。
- ③ 1 月 22 日、2019 年日中友好新年会（(NPO) 東京都日中友好協会と共催）を開催。

(3) その他

① 協会事務所の移転

協会の事務所が入居している日中友好会館は、築 60 年を超え、耐震と老朽化のため退去することとなった。11 月から移転先を探し、1 月の定例理事会で新事務所を東京都台東区駒形に移転することのご承認をいただいた。移転の時期は、2019 年 4 月 18 日の予定である。

以 上